

第29回（平成26年度）  
商業経済検定試験問題  
〔商品と流通〕

解答上の注意

1. この問題のページは2から15までです。
2. 解答はすべて別紙解答用紙に記入しなさい。
3. 問題用紙の表紙に受験番号を記入しなさい。
4. 文字または数字で記入するもの以外はすべて記号で答えなさい。
5. 計算用具などの持ち込みはできません。
6. 制限時間は60分です。

※ 試験終了後、問題用紙も回収します。

1 次の文章を読み、問いに答えなさい。

わが国は、第二次世界大戦後、豊かな生活を手に入れるために人々が懸命に努力し、先進国の仲間入りを果たした。今や、私たちのまわりにはさまざまなモノがあふれており、生活水準は世界のトップクラスになった。こうした背景には、(a)経済活動における産業構造の高度化があげられる。

わが国は、1950年代半ばから70年代初頭にかけて、経済規模が急激に拡大した。この時期の産業構造の変化をみると、農村部から都市部への人々の移動が進み、農業や林業などの産業の比重が急速に小さくなった反面、工業やサービス業の産業の比重が大きくなった。とくに(b)物資不足の状態を解消するために、生活に必要な商品を生産する製造業が急速に伸びた。また、この高度経済成長期には、鉄鋼・自動車・石油化学・電気機械など、重化学工業が急激に成長し、石油危機をきっかけに、省資源・省エネルギー化が進んだ。

その後、エレクトロニクスや(c)バイオテクノロジーによる技術、新素材産業やIT関連産業などのいわゆるハイテク(先端技術)産業が急速に発達した。さらに、これらの技術革新や情報化の進展により、サービス産業が本格的に成長するようになったのである。

このように、産業構造が高度化するなかで、わが国はモノをつくる産業から、流通・通信・教育・福祉・レジャーなどのサービスを生み出す産業へと変化していった。また、経済活動を行っていくうえで、企業の企画力や新技術の開発、マーケティングなどの面がとくに重視され、(d)消費者の多様な欲求に応じて、「ものやサービス」に付加された知識や情報に価値をおいた生産を行うようになった。

これらの技術革新や情報化によって、私たちの生活は、より便利に、より豊かになり、今後も消費者の欲求がさらに充足される社会になるであろう。

問 1. 下線部(a)の説明として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 経済が発展するにしたがって、実質経済成長率が10%前後の成長が続き、労働者の賃金が上昇したことにより耐久消費財が急激に普及すること。
- イ. 経済が発展するにしたがって、生産費用が安い海外に生産拠点を求める現象が起き、とくに第2次産業が他の産業に比べてその比重が大きくなること。
- ウ. 経済が発展するにしたがって、産業の比重が第1次産業から第2次産業へ、さらに第3次産業へと移行していくこと。

問 2. 下線部(b)の時期の生産体制として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 多品種少量生産      イ. 少品種大量生産      ウ. 多品種大量生産

問 3. 下線部(c)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 集積回路の高集積化・小型化といった、情報や通信の分野で利用される電子工学の技術
- イ. 遺伝子の本体であるDNAの組換えといった、生物の機能を利用、あるいは模倣する技術
- ウ. 半導体や医療などの分野で、100万分の1ミリという極細の単位で加工・計測を行う技術

問 4. 下線部(d)のような社会を何というか、カタカナ3文字を補って正しい用語を完成させなさい。

② 次の文章を読み、問いに答えなさい。

コーヒーショップを全国展開するA社は、質の高いサービスや他社にはないコーヒー豆を提供することで大きく成長した企業である。わが国で成功しているA社の経営戦略についてみてみよう。

まず、A社のブランド戦略の中心となるものは、コーヒーがもたらす素晴らしい体験を提供することである。店を訪れると、何となくほっとしたり、落ち着いた気分になったりする。現実から少し離れたような独自の世界や空間を創り出しているのがA社の強みであり、(a)サードプレイス(第三の場所)となるために徹底的にこだわった空間を創っている。

また、世界中で愛されるブランドになるため、各地域の文化に根付いた方法で現地適合化をしている。例えば、ドリンク類は本社の米国と同じ商品が販売されるが、フード類はA社で企画・製造されている。(b)広告の支出を抑えるため、映画や海外ドラマにA社の店舗を上手く登場させることで、お洒落なイメージや、海外に居るような印象を与え、広告以上の付加価値をつけている。

さらに、来店する顧客を迎える従業員の接客はとくに重要である。従業員はおいしいコーヒーを提供するだけでなく、顧客とのコミュニケーションや気の利いた対応、コーヒーについての深い知識の提供を行っているのである。このように、(c)A社の商品やサービスは、それを提供することで顧客に一定の効果を発揮し、満足感を与える性質をもっているといえる。この性質がより良質であるほど、顧客は大きな満足を得ることができるのである。

こだわりの厳選豆を使用したコーヒー、ロゴ入りカップでの提供、世界観の伝わる内装、従業員との会話、流れる音楽、そしてコーヒーの香り、これら全てが一つの商品であり、A社の経営戦略である。今後も現状維持にとどまらず、常に進化し続けるA社の新たな戦略に期待したい。

問1. 本文の主旨から、下線部(a)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. コミュニティにおいて、自宅や職場と別に居心地の良い場所としての空間を創っている。
- イ. コミュニティにおいて、衣類や住居に並ぶ大切な飲食の場所としての空間を創っている。
- ウ. コミュニティにおいて、各種説明会や仕事関係の商談の場所としての空間を創っている。

問2. 下線部(b)と同じような具体例として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. X社は、新たなチェーン店を出店する際に、海外の本社から資金援助を受けることで、従業員や広告への費用を負担することなく販売促進効果をあげている。
- イ. Y社は、映画やドラマで自社の店舗を背景として登場させる際に、映像の使用料金を得ることで、広告への費用に充てることができ販売促進効果をあげている。
- ウ. Z社は、新たな商品を開発した際に、その情報を積極的に報道や記事として取り上げてもらうことで、広告への費用をかけずに販売促進効果をあげている。

問3. 下線部(c)を何というか、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 商品やサービスがもつ環境性
- イ. 商品やサービスがもつ有用性
- ウ. 商品やサービスがもつ収益性

③ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

私たちが購入するすべての商品には、人間と同じように寿命がある。数十年にわたって人気が続く商品のごくまれであり、ほとんどの商品はいつかその役目を終えて、市場から消えゆく運命にある。このような、(a)商品が初めて市場に登場し、やがて市場から消えていくまでの過程は、次のように四つの段階に分けて考えられている。

まず、認知が重要な導入期である。これは商品が市場に投入されて、買い手に認知される最初の段階である。実際に商品を手にとってもらえるように、流通への働きかけや見込み客へのサンプリングなどを行い、認知度を高めていくことが重要である。

次に、売り上げが伸び、新規参入も出てくる成長期である。買い手に認知されて、売り上げが急速に伸びる段階である。(b)この段階の成功をみて、新規参入する企業が相次ぐことになる。

そして、市場の成長が鈍化し、シェアを奪い合う成熟期である。需要が落ち着いて、売り上げの伸びが鈍化する段階である。新規参入企業も少なく、シェアは安定してくる。しかし、成熟した市場では、価格競争も激しく、限られた資源を奪い合うため、次第に企業は消耗していく。

最後に、そろそろ撤退のタイミングをうかがう衰退期である。市場が縮小傾向にあり、売り上げが低下してくる段階である。資金需要は少ないが、商品寿命の末期となるので、撤退のタイミングを検討することが重要になってくる。

なお、近年では、(c)このような四つの段階の期間が短期化傾向にあるとされ、多くの種類の商品がこの傾向にある。企業にとって、自社の開発した商品が現在どの段階にあるのかをきちんと見極め、適切な対応をすることが必要である。

また、商品だけではなく、企業にも成長期があれば衰退期がある。企業として継続するため、従来と異なるアプローチで新風を吹き込むことができれば、何度でも成長期をつくることはできるのである。企業も商品も、長期にわたって繁栄するためには、技術革新が不可欠なのである。

問1. 下線部(a)を何というか、カタカナ7文字を補って正しい用語を完成させなさい。

問2. 本文の主旨から、下線部(b)で企業がとる対応策として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 追随する企業に打ち勝つため、新商品の開発にかかわる人材や研究施設の強化が必要となる。
- イ. 追随する企業に打ち勝つため、新規参入者に対する訴訟といった法的な強化が必要となる。
- ウ. 追随する企業に打ち勝つため、大量生産のための設備や営業活動などの強化が必要となる。

問3. 下線部(c)の一因として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 消費者ニーズの多様化や技術の発展によって、利便性が高く、より高品質で多機能な商品が次々と登場するようになったため。
- イ. 企業の販売戦略によって、販売期間や販売地域を限定して売り出すことで、消費者の購買意欲を掻き立てる商品が増えたため。
- ウ. 安全管理の意識向上によって、新商品よりも、昔からある知名度の高い、より安全で安心な商品を求める傾向が強まったため。

④ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

私たちが商品を購入する際の最も重要な要件は、品質とともに価格である。消費者は、商品のもつ品質と消費者が期待する価格との関係に納得することができれば、購買行動をとることになる。

市場における価格決定の基本的な考え方として、(a)価格は、需要量と供給量とが一致したところで決定するといわれている。これは、価格に対する需要量と供給量の関係をグラフで表した場合、需要曲線と供給曲線が交わる点で示すことができる。このグラフは、縦軸を価格、横軸を需要量および供給量の数量としたものである。このグラフによって、買い手や売り手の心理をグラフに表すことができる。例えば、商品の価格が安ければ、その商品を買う量が増え、その商品の価格が高ければ、買う量は減るといふ買い手の心理をグラフで表すと、通常では、右下がりの需要曲線となる。一方、(b)売り手の心理をグラフで表すと、通常では、右上がりの供給曲線となる。

商品の価格の決め方は、コストプラス方式によって決められることが多い。製造業者の場合には、製造原価に利幅を上乗せしてメーカー価格を決定し、売買取業者の場合には、(c)仕入原価に(d)利幅を上乗せして販売者価格を決定している。取引は、売り手が決めた販売価格で成立することが多いが、卸売商と小売商との取引では、取引量や取引回数などの違いに応じて両者の交渉で取引価格を決定している。また、公共事業関係の取引では、(e)入札によって取引価格を決定することがある。これは、国や地方公共団体が、公平かつ公正に請負業者を選び、適正な価格で契約を結ぶためである。

このように、価格の決め方にはさまざまな方法がある。私たちは、商品売買の成立要件として重要な価格について、商品を購入する立場や提供する立場になって、学び考えていく必要がある。

問 1. 下線部(a)に記された価格を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 競争価格    イ. 独占価格    ウ. 寡占価格

問 2. 本文の主旨から、下線部(b)の一例として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 商品の価格が上がると、さらに価格が上がると予想し、買いために動こうとする場合  
イ. 1時間あたりの賃金が上がり、所得金額が増えると、働く時間を減らそうとする場合  
ウ. 商品の価格が高くなると、より大きな利潤を期待して、供給を拡大しようとする場合

問 3. 下線部(c)および下線部(d)の説明の組み合わせとして、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. (c)仕入諸掛に営業費を加えたもの・(d)仕入価格に見込利益を加えたもの  
イ. (c)仕入価格に仕入諸掛を加えたもの・(d)営業費に見込利益を加えたもの  
ウ. (c)仕入価格に見込利益を加えたもの・(d)仕入諸掛に営業費を加えたもの

問 4. 本文の主旨から、下線部(e)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 複数の契約希望者に対して、取引価格を記入させ、通常、取引価格に関係なく、最初に申し込みを行った業者と契約を結ぶという、先着順による契約方式。  
イ. 複数の契約希望者に対して、取引価格を記入し申し込みを行わせ、通常、取引価格に関係なく、くじ引きを行った結果、当選した業者と契約を結ぶという、抽選による契約方式。  
ウ. 複数の契約希望者に対して、取引価格を記入し申し込みを行わせ、通常、最低価格を提示した業者と契約を結ぶという、競争による契約方式。

⑤ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

私たちの身の回りの製品は、使用目的が同じでも、品質や機能、色、デザインなど多くの種類があり、消費者の好みで選ぶことができる。また、生活が豊かになるにつれて、消費者の多様なニーズに対応する商品開発が行われている。電気式冷蔵庫(以下、冷蔵庫)を例にみてみよう。

家電メーカーのA社は、1930年に国産第1号の冷蔵庫を発売した。当時の価格は小さな家が一軒建てられるほど高価なものであり、購入者は上流家庭や高級レストランなどに限られていた。その後、参入企業が増え、冷蔵庫の普及活動が盛んになり購入者も増えていった。

1950年代になると、フロンガスを利用した冷蔵庫が開発され、(a)「家電製品の三種の神器」と呼ばれる製品の一つとして家庭に普及していった。1960年代には、各家電メーカーから冷凍食品やアイスクリームが保存できる冷蔵庫が販売されるようになり、上段にサイズの小さな冷凍庫、下段に飲み物や食品などの冷蔵室が配置された冷蔵庫が主流となり販売された。

1980年代になると、ライフスタイルの多様化や女性の社会進出が進み、(b)保存容量を大きくした製品や、自動で氷ができる機能がついた製品、季節によって温度を使い分ける温度切り替え室を備えた製品など、消費者の要望に応えた冷蔵庫が開発され、市場に出回るようになった。

その後、1990年代以降は、単に食品を冷やすだけの機能から、長期間鮮度を保つことができる製品や、(c)フロンガスを利用しない製品、冷蔵庫の廃棄後も部品をリサイクルできる製品などの商品開発も行われている。さらに、これまでの冷蔵庫の構造は、冷凍室が上段、冷蔵室や野菜室が下段にあったものを、消費者が使いやすいように上下を入れ替えた製品や、(d)ボタン一つで冷蔵庫のドアを開閉したり、ドアを大きく開いたりすることで、子どもからお年寄り、障がいのある人などの誰もが操作しやすいように設計された製品など、これまでにない新しい設計の製品も開発されている。

国産第1号の冷蔵庫の発売から85年が経過し、今後も各メーカーから私たちの生活習慣の多様化に対応した新たな製品の誕生が期待される。

問1. 下線部(a)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 戦後のわが国において豊かさや憧れの象徴であった、冷蔵庫、白黒テレビ、洗濯機のこと
- イ. 戦後のわが国において豊かさや憧れの象徴であった、冷蔵庫、エアコン、掃除機のこと
- ウ. 戦後のわが国において豊かさや憧れの象徴であった、冷蔵庫、炊飯器、湯沸かし器のこと

問2. 下線部(b)はどのような商品開発と考えられるか、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 企業独自がもつ開発技術を活用した商品開発
- イ. 業界全体に占めるマーケットシェアを考慮した商品開発
- ウ. 市場の情報や消費者のニーズに基づいた商品開発

問3. 下線部(c)のような商品開発の形態を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 環境対応型の商品開発
- イ. 福祉対応型の商品開発
- ウ. 自己参加型の商品開発

問4. 下線部(d)を何というか、カタカナ10文字で正しい用語を記入しなさい。

⑥ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

私たちの暮らしは、時代の流れとともに変化してきた。そのなかで、消費者ニーズの変化や情報化、規制緩和などにより、新しい形態の産業が登場している。そのため、現在では、以前からあった業種による事業の分類の区分があいまいになるような産業が出てきた。

その一つに、(a)ある産業が他の産業部門に乗り入れて、他の産業との境界部分でお互いが重なり合い、産業分野が従来の区分では示せなくなっている傾向がある。例えば、運送会社として設立したA社は、宅配事業を中心に物流や引越、金融など幅広い事業を展開している。従来、「運送」事業と「郵便」事業は分かれていたが、新たに「宅配」事業が生まれたため、郵便や小包も宅配できるようになった。新たなサービスを創り出したA社は、宅配業者としてわが国の物流を担っている。

また、もう一つの産業の動向として、(b)ももとは別の産業であったものが、それぞれの分野をこえて一緒になる融業化という傾向がある。こうした傾向から生まれた商品やサービスは、その販売方法や消費生活にも変化を与えている。例えば、ハンバーガーショップのB社では、「外食産業」として従来の店内で食事をするスタイルに加え、商品の持ち帰りといった「物販産業」としての要素を取り入れ、販売方法に変化をおよぼした。また、私たちの消費生活においても、従来の外食や内食から、(c)中食という生活スタイルの浸透といった影響を与えている。

このように、新しいタイプの商品やサービスは、消費者の多様なニーズに応えることで、わが国の産業の発展の一翼を担っている。そのため、今後も新しい形態の産業の登場が期待される。

問1. 下線部(a)を何というか、漢字3文字で正しい用語を記入しなさい。

問2. 下線部(b)の具体例として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. コンビニエンスストアを運営するX社は、現場サイドの立場から消費者が求める商品を提供するため、新たに自社ブランド商品の企画開発を行う事業を立ち上げた。
- イ. IT企業であるY社は、情報化にともなう新規の事業を展開するため、出版・通信・携帯機器の各事業関連の企業と連携を図り、新たに電子書籍事業を立ち上げた。
- ウ. 鉄鋼メーカーのZ社は、自社の技術やノウハウを生かせる新分野の事業を展開するため、半導体や白色LEDを使用した新たな製品の生産・販売部門を立ち上げた。

問3. 下線部(c)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 食品の流通の過程で卸売商や小売商を介さず、生産者からその地域にしかない農産物や海産物を直接自宅に届けてもらい、調理・加工して食べる形態の食事のこと。
- イ. 飲食店街の中央にテーブルと椅子を並べ、フードコートと呼ばれる共有スペースを作り、消費者は好きな料理を注文し、テーブルに運んで食べる形態の食事のこと。
- ウ. 総菜店やスーパーで販売している、家庭以外で商業的に調理・加工された弁当や総菜といった調理済みの食品を購入し、自宅に持ち帰って食べる形態の食事のこと。

7 次の文章を読み、問いに答えなさい。

原始社会の人々は、家族や氏族といった集団を単位とした生活で、当時は、流通の働きは必要としなかった。なぜならば、必要なものは、すべて自分たちで生産し、自分たちで消費するという自給自足の生活を営んでいたからである。

その後、(a)家族や氏族といった集団同士で、生産物を交換する物々交換が行われるようになった。この物々交換の影響もあり、人々の往来が盛んになると、人々が多く集まる場所に、生産物の交換を行うために集まるようになった。これが市の起こりであり、最初は不定期に開かれていたが、やがて、特定の日に開かれるようになり、定期市になっていった。

しかし、物々交換では、お互いに交換したいものの種類や数量、条件などが、常に一致するとはかぎらないという問題があった。そこで、このような問題を解決するために、(b)穀物・毛皮・布・貝など、保存ができ、誰もが価値を認め、交換に応じる特定のものを媒介物として用いるようになった。やがて、媒介物として金属が用いられるようになり、貨幣経済が成立した。こうして、生産物が商品の性格をもつようになり、物々交換は売買へと変わっていった。その結果、(c)社会的分業がはじまり、その後もますます社会的分業は進展した。この社会的分業によって生産が活発になり、生産量が増えてくると、生産者と消費者の間にとって、売買を専門の仕事として従事する商人が誕生し、生産者と消費者を仲介する重要な役割を果たすようになっていった。

江戸時代になると、大坂(大阪)は、全国各地から商品が集められ、各消費地に分散される大規模な集散地として繁栄した。また、江戸(東京)は世界最大規模の人口をかかえた大消費地となっていたので、全国各地から多くの商品や商人が集まった。金融の役割を担う者や通信の役割を担う者、(d)商品の保管の役割を担う者が現れ、活躍するようになったのもこの時代である。

その後、流通部門は、役割を分担する方向で分化を続け、現在のような商品流通のしくみができあがったのである。

問 1. 本文の主旨から、下線部(a)の背景として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 生産技術の向上や道具の発達などにより、各集団で、消費量を上回る生産量となったこと
- イ. 生産技術の向上や道具の発達などにより、各集団で、生産量に格差が生まれたこと
- ウ. 生産技術の向上や道具の発達などにより、各集団で、生産の時期が異なってきたこと

問 2. 下線部(b)に記された媒介物を何というか、漢字 4 文字で正しい用語を記入しなさい。

問 3. 本文の主旨から、下線部(c)の背景として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 物々交換がはじまり、その後、物々交換が売買へと変わっていったことにより、各集団が、自ら消費することを目的として、生産工程を分担して生産するようになったこと。
- イ. 物々交換がはじまり、その後、物々交換が売買へと変わっていったことにより、各集団が、余剰生産物の発生を防ぐことを目的として、多種類のものを生産するようになったこと。
- ウ. 物々交換がはじまり、その後、物々交換が売買へと変わっていったことにより、各集団が、他の集団と交換することを目的として、得意とするものを生産するようになったこと。

問 4. 下線部(d)は当時何と呼ばれていたか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 飛脚
- イ. 蔵元
- ウ. 両替商



⑧ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

商品が生産者から消費者に渡る道すじのことを流通経路という。流通経路は、商品の種類や性質、時代の変化などさまざまな要因によって、そのかたちに変化する。

流通経路には、生産者と消費者の間に、売買業者が介在しない流通と、(a)生産者と消費者の間に、売買業者が介在する流通がある。ここでは、日々の食生活に欠くことのできない(b)水産物や青果物といった、生鮮食料品の流通に大きな役割を果たしている卸売市場についてみる。

江戸(東京)に幕府を開いた徳川家康は、江戸城内で働く多くの人々の食事を用意するため、大坂(大阪)の佃村から漁師を呼び寄せて幕府に魚を納めさせた。一方、漁師は残りの魚を日本橋のたもとで売るようになり、これが魚河岸(魚市場)と呼ばれていたことから、東京都中央卸売市場のはじまりとされている。ほぼ同じ頃に、青果市場も自然発生的に形成されたと伝えられている。なかでも築地市場は、おもに水産物や青果物を取り扱い、都内に11ある東京都中央卸売市場のうち最も古い歴史をもち、その供給圏は、都内だけでなく関東近県に及んでいる。築地市場は、7つの卸売業者と約1,000の仲卸業者によって構成されている。卸売業者は、仲卸業者や売買参加者に商品を販売し、(c)仲卸業者は広範囲から仕入れに訪れる多くの小売業者や飲食店などに商品を販売している。

ところで、近年、食品分野において、遺伝子組み換え作物の登場や、有機農産物の人気の高まり、食品アレルギー、そして、食に関する事件や事故の報道などによって、食品の安全性や、消費者の選択権に対する関心が高まっている。生産者や売買業者は、消費者が食品を購入する際の一つの参考となるように、(d)トレーサビリティを取り入れるところが増加している。

卸売市場は、消費者が毎日のように口にする生鮮食料品を取り扱っているだけに、消費者の安心・安全の意識に配慮し、流通における役割を果たしてくれることを期待したい。

問1. 下線部(a)のような流通のしくみを何というか、漢字4文字で正しい用語を記入しなさい。

問2. 下線部(b)に記された卸売市場の役割として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 生鮮食料品は、鮮度が落ちやすく長期保存が困難なものが多いため、できるだけ迅速かつ効率的に流通させること。
- イ. 生鮮食料品を大量に必要とする大規模小売商のために、取扱商品の種類をしぼって数量を確保すること。
- ウ. 生鮮食料品の需要量や供給量を調整し、常に一定の価格に固定したり、安定的に供給したりすること。

問3. 下線部(c)に記された仲卸業者の果たす機能を何というか、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 収集機能      イ. 仲継機能      ウ. 分散機能

問4. 下線部(d)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 流通経路が消費行動の多様化に対応して、新たに流通経路が成立するしくみ
- イ. 流通経路の系列化により、新規参入業者の参入を制限するしくみ
- ウ. 流通経路を生産段階から、最終段階あるいは廃棄段階まで追跡や遡及が可能なしくみ

⑨ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

卸売商は、流通経路の中間にあって、商品の流通においていくつかの役割を担っている。ここでは、卸売商の役割についてみる。

まず、図1は、生産者5人と小売商5人が直接取引をする場合の例であり、総取引数は25回となるが、図2は、卸売商1人が介在することで総取引数は10回となり、取引数を最小化できる。(a)この効果は、生産者や小売商の数によって変わってくる。このように、生産者は卸売商に販売し、小売商は卸売商を介して仕入れることにより、効率化が図られている。

さらに、(b)卸売商は、図2に示されているように、生産者と小売商の間に位置し、中間在庫を形成する役割も果たしており、これにより、小売商は、商品の数量や組み合わせを考えた仕入れが可能となっている。この役割は、大規模小売商が増加しているとはいえ、小規模・零細な小売商が多いことから重要な役割といえる。

こうした卸売商のなかには、貿易に携わり、主に大口取引を行う卸売商がある。これには、特定の商品に特化した卸売商と、(c)「インスタントラーメンから人工衛星まで」という表現に象徴されるように、特定の商品に特化せず、幅広い分野の多種多様な商品を取り扱い、優れた情報網と豊富な資金力を生かして、さまざまな事業に携わっている大規模な卸売商がある。これらの卸売商の働きにより、海外で生産された商品を購入することができるのである。そして、食品やエネルギーの多くを海外に依存しているわが国にとって、このような卸売商の役割が今後さらに重要となっている。

図1 卸売商が介在しない場合

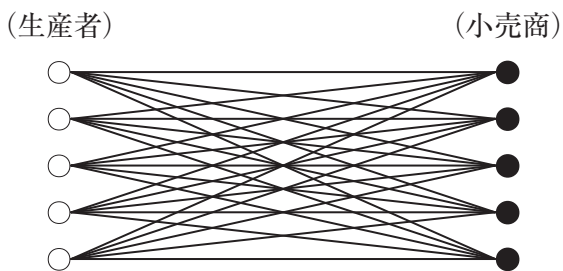
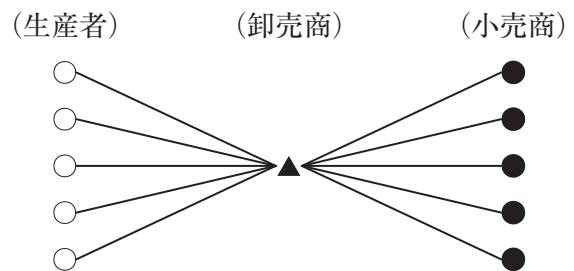


図2 卸売商が介在する場合



問1. 下線部(a)に記された効果が最も大きくなる例はどれか、図1と図2を参照し、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 生産者1人と小売商5人が直接取引をしているところに、卸売商1人が介在した場合
- イ. 生産者3人と小売商3人が直接取引をしているところに、卸売商1人が介在した場合
- ウ. 生産者4人と小売商2人が直接取引をしているところに、卸売商1人が介在した場合

問2. 下線部(b)の内容として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 卸売商が、小売商で売れ残り商品の返品に応じることで、小売商のリスクを負担すること
- イ. 卸売商が、商品の品質や性能などを事前に点検することで、商品の安全性を保証すること
- ウ. 卸売商が、小売商に代わって商品を保管することで、小売商の倉庫のはたらきをすること

問3. 下線部(c)を何というか、漢字4文字で正しい用語を記入しなさい。

10 次の文章を読み、問いに答えなさい。

百貨店は、大規模小売商のなかで歴史が古く、豪華で近代的な建物により人目を引いて集客を図ったり、美術工芸品や輸入品なども扱ったりしたため、高級感もたれ格式の高い場所であった。

消費者にとって百貨店は、(a)豊富な品揃えによって、一つの店舗内で必要な商品を一括して買い揃えることができるという利便性があり、熟練した販売員からの買い物の助言や、さまざまなサービスを受けることができる。また、衣料品を主力商品として収益をあげるだけでなく、レストランや映画館、美術館などの併設、催し物の開催などで、中高年層を中心とした消費者から支持されてきた。しかし、近年、百貨店業界は苦戦が続き、(b)売上高は、1991年度をピークにほぼ右肩下がりで推移し、消費者の百貨店離れが鮮明になった。百貨店各社はこのような状況を打開するため、生き残りをかけての業界再編や改革を行っている。

また、百貨店の売上高や店舗数の減少は百貨店だけの問題ではなく、商店街にも影響を及ぼしている。商店街のなかでも、(c)百貨店や専門店が集積して繁華街を形成し、日常生活圏を超えて消費者を吸引するような商店街の衰退につながり、多くの消費者に影響を与えている。

そのような状況のなか、大手百貨店を傘下にもつAホールディングスは、2008年に設立され、百貨店の衰退を打開しようと、中小型店事業を基本的戦略としている。とくに、小型店事業の強化として、都市部の日常生活圏や(d)若年層が集まる商業施設への出店、地方部の百貨店空白エリアなどで、ニーズにあわせた多店舗展開を加速させている。Aホールディングスは、新規出店数を150から200店として、売上高や営業利益の大幅な増加を中期目標としている。同時に、中小型店舗の出店は、市場縮小に歯止めがかからない状況のなかで、巨額な投資が必要な大型の新規出店が難しくなっているため、着実に売り場面積を積み上げる手段になっている。

今後、景気の回復がどうなるか不透明な状況にあるが、他の小売商に対抗し、百貨店の巻き返しができるのか、今後の動向が注目される。

問1. 下線部(a)のようなことを何というか、カタカナで正しい用語を記入しなさい。

問2. 下線部(b)の背景として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 長期不況のなかで、食料品や住居、家具といったものに対する支出が増加したことにより、衣料品への支出が相対的に減少したこと。
- イ. 長期不況のなかで、駅ビルやショッピングセンター、ファストファッション専門店、インターネット通信販売など購入する選択肢が多くなったこと。
- ウ. 長期不況のなかで、衣料品メーカーが素材の質を落としたり、設備投資を抑えたりしたことにより、品質が低下し供給量が減少したこと。

問3. 下線部(c)を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 近隣型商店街
- イ. 地域型商店街
- ウ. 広域型商店街

問4. 本文の主旨から、下線部(d)のねらいとして、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 顧客接点を拡大して、新規顧客を獲得すること
- イ. 顧客接点を拡大して、従来の顧客の囲い込みをすること
- ウ. 顧客接点を拡大して、高齢社会へ対応すること

11 次の文章を読み、問いに答えなさい。

物流は経済活動に不可欠な機能であり、環境問題が深刻化しているからといって、単純に物流の活動を減らしていくわけにはいかない。

そのような状況のなか、貨物鉄道事業を営むA社は、より迅速かつ効率化のため、物流の高度化を推進し、環境負荷の低減にも貢献している。かつて国内貨物輸送の主要部分を担っていた鉄道輸送は、道路網の整備や営業トラックの性能の向上などによって、輸送全体のごくわずかな部分しか担当できなくなった。しかし、(a)輸送機関としての鉄道の利点がなくなったわけではない。A社では、日本全国を網羅する約8,000kmの鉄道網を使って毎日約500本の貨物列車を走行させており、1日あたりの走行距離は21万kmで地球約5周分に相当する距離となっている。貨物の輸送にあたっては、コンテナを使用し、その平均輸送距離は約910kmとなっている。

このように、A社は、(b)包装の大きさや形を標準化して一定の単位にまとめ、輸送・保管・荷役を近代的な機器や輸送機関を使って、一貫的に行うことにより、物流の効率化の一翼を担っている。貨物列車の1編成当たりの輸送能力は最も長い26両編成では約650トンで、10トントラック65台分に相当する。

物流において、鉄道輸送の二酸化炭素の排出量は営業トラックによる輸送の約6分の1ともいわれ、環境にやさしい輸送方法として注目されている。2012年度のA社の輸送実績201億トンキロをすべて営業トラックで行った場合と比較すると、国内で約225万トンの二酸化炭素の排出量を抑制したことになる。これを植林により吸収させようとした場合には、約34万ヘクタールの植林活動が必要となる。これは、東京ドーム27万個分の広さとなる。このように、A社は、(c)政府で推進しているモーダルシフト政策の担い手としての役割を十分に果たしている。また、ハイブリッド機関車やLED照明の導入により、エネルギー使用量の削減にも取り組んでいる。

近年の景気回復への期待や、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催の決定により、建設需要が高まることによって、今後、ますます物流の環境問題への配慮が必要となるであろう。

問1. 下線部(a)は何か、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 一度に大量輸送することはできないが、長距離を極めて短時間で貨物を輸送できる。
- イ. 安全性が高く安定した輸送速度が保てることで、比較的長時間通りに貨物を輸送できる。
- ウ. 荷造りが容易で小回りがきき、戸口から戸口まで積み替えが不要で貨物を輸送できる。

問2. 下線部(b)を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. ユニットロードシステム
- イ. ピギーバック
- ウ. フレイター

問3. 下線部(c)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 地球温暖化や大気汚染などの問題への対応のために、基幹輸送を自動車から鉄道や船舶などの輸送機関に切り替えること。
- イ. 輸送中の荷物の積み替え作業を省くために、輸送方法を、自動車や鉄道、船舶など、一つの輸送機関へ統一すること。
- ウ. 自動車・鉄道・船舶・飛行機といった輸送機関の利用の偏りをなくすために、調整を図りながら輸送機関を平等に活用すること。

12 次の文章を読み、問いに答えなさい。

企業は、事業を営むために資金を必要とする。戦後、わが国の企業における資金の調達方法として、(a)間接金融が中心であったが、1980年以降、直接金融による資金調達が増加した。

1980年以降、直接金融が増加した要因の一つには証券市場の整備がある。わが国には、証券取引所が5か所に設立されているが、最も取引金額の大きい証券取引所は、東京証券取引所である。東京証券取引所は、2010年から、新たな株式売買システムの稼働を開始した。これにより、取引の高速化を実現した。さらに、取引時間の拡大により、海外の証券取引所に対抗している。

投資家と証券取引所を仲介する役割を担う証券会社は、金融商品取引法に基づいて設立された株式会社組織で、(b)株式や債券といった有価証券に関する業務を営んでいる。証券会社の業務としては、まず、自社の判断で有価証券の売買を行ったり、顧客から委託されて有価証券の売買を行ったりする業務がある。次に、有価証券の発行の委託を受けて顧客への販売を代行したり、いったん有価証券を発行者から買い取ってから顧客に販売したりする業務がある。さらに、(c)広く投資家から集めた資金を、運用の専門家が株式や債券といった有価証券に分散投資し、その結果生じた収益を出資額に応じて投資家に分配する運用商品において、投資家の募集や収益の分配を行う業務も証券会社は行っている。

ところで、投資家が株式を売買しようとする場合、その注文は証券会社経由で証券取引所に集められ、証券取引所で取引が成立すると、証券取引所のコンピュータを通じて、証券会社に報告される。そして、投資家は証券会社から取引成立の報告を受けることになる。証券取引所は、会員制が採られており、会員である証券会社だけが取引を行うことができる。また、(d)証券取引所で売買されるのは、各証券取引所の設ける一定の条件を満たした株式に限られる。

今後も、企業の資金調達、ひいてはわが国の経済発展にとって、証券会社や証券取引所の役割は大きい。

問1. 下線部(a)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 企業が自社の資産を売却することにより、資金の調達が行われること
- イ. 企業が株式や債券を発行することにより、資金の調達が行われること
- ウ. 金融機関から資金を借り入れることにより、資金の調達が行われること

問2. 下線部(b)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 企業は出資者に対して返済義務はなく、出資者としての株主総会での議決権や、企業の利益状況に応じて配当を受け取れる権利を表す有価証券である。
- イ. 企業が資金を借り入れた証拠として発行されるもので、元金の返済と一定率の利息の支払いを約束する有価証券である。
- ウ. 企業が資金を借り入れる際、銀行に引き渡すもので、一定期日に一定金額の支払いを銀行に約束する有価証券である。

問3. 下線部(c)を何というか、漢字4文字を補って正しい用語を完成させなさい。

問4. 下線部(d)に記された株式を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 未公開株
- イ. 上場銘柄
- ウ. 転換株式

**13 次の文章を読み、問いに答えなさい。**

仕入れや販売、あるいは、輸送といった流通活動のさまざまな場面で、情報通信が重要な役割を果たしている。ここでは、流通情報を伝えるためのシステムについてみる。

近年は、(a)商品を販売した時に発生する情報を細かく管理する経営の手段として、POSシステムが導入され、効率化が図られている。POSシステムは、1970年代のアメリカで導入されたのが発展のきっかけで、当初、多発するレジ担当者による不正を防止したり、誤った売価による販売を未然に防いだりすることが目的とされていた。現在では、POSシステムの機能の進化や、初期費用、導入後の費用が低下していることもあり、導入先が増加している。

A社は、関西の私鉄沿線を中心に、総合スーパーや食品スーパーなどを展開している。A社では、POSシステムと連動して、(b)商品コードや取引コード、帳票を標準化し、取引先と自社のコンピュータをネットワークでつないで、注文書や請求書などの商取引のデータを、電子データの形でお互いに送ったり受け取ったりするシステムを導入している。これにより、多くの伝票を無くすことができ、自動化にともなう省力化、コスト削減などで大きな成果を上げている。

ところで、情報技術や通信技術の発展にともない、インターネットを利用することにより、自由に生産者や売買業者をさがして行う電子商取引も可能となった。今日では、BtoBだけでなく、BtoCや(c)CtoCなどの電子商取引も拡大している。

今後は、情報社会において、情報を迅速に入手し、その情報を適切に分析や判断、伝達することが、ますます重要になってくる。

**問1. 下線部(a)の具体例として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。**

- ア. 販売員の預貯金残高や月給・時給などの個人情報管理ができ、勤務実績や販売実績が自動集計されることにより、給与計算をする時間や手間を軽減することができる。
- イ. 商品の在庫状況や販売実績などの商品管理をことができ、品切れを減らすことや、セールの時に価格を変更する時間や手間を軽減することができる。
- ウ. 顧客の商品購入の目的や動機などの情報を収集・分析ことができ、各地にある店舗での商品ごとの購買要因分析や売上予測を行う時間や手間を軽減することができる。

**問2. 下線部(b)を何というか、アルファベット3文字で適切な用語を記入しなさい。**

**問3. 下線部(c)の具体例として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。**

- ア. オークション事業者がインターネット上に開設しているオークションサイトで、個人どうしが売買を行う電子商取引。
- イ. 企業がインターネット上に商店を構え、消費者に画像や音楽などのコンテンツの売買を行う電子商取引。
- ウ. インターネットを利用して、企業が自社の社員向けに物品を市場価格より割安な価格で売買を行う電子商取引。

14 次の文章を読み、問いに答えなさい。

わが国では、新しいビジネスが次々に登場している。このことは新たなビジネスの機会が多く存在していることをあらわしている。このようなビジネスチャンスに挑戦する企業は、ベンチャー企業と呼ばれ、新規性のある事業に対して、高い志と強い成長意欲をもっている。

ベンチャー企業は、独立ベンチャーと企業ベンチャーに大別される。(a)独立ベンチャーを起こそうとする起業家がかかえる課題は多くあり、既存のビジネスと比べるとリスクがともなうが、成功すると、多くの需要を獲得し急成長することができ、産業界のリーダーとなることもできる。

2007年の起業後、急成長を遂げ、2014年6月に東証マザーズに株式を公開しているA社もその一例である。A社は、オンライン英会話サービス事業を展開する企業である。起業したきっかけは、英会話レッスンを受講したいという顧客が多くいるにも関わらず、高額な受講料、制限された受講時間帯に不満を感じ受講していないという現状を知るとともに、そこにビジネスチャンスがあると確信したことであった。そしてA社は、(b)ベンチャービジネスに投資する民間の会社から資金面での支援を受けることにより、英会話レッスンを受講者一人ひとりに対して、外国人の講師が世界各地から直接インターネットを通じて行うという事業を展開している。この事業によって、人件費や通信費が抑えられ、低価格の受講料と自由な時間帯の受講を実現し、多くの顧客を満足させている。

ところで、A社が資金面での支援を受けたように、わが国では、ベンチャービジネスの成功のために人や物、技術などの面においても支援体制がとられている。例えば、(c)大学の研究成果や新技術を産業界に移転するTLO(技術移転機関)が設立され、技術移転が進んでいることがあげられる。

また、創業期のベンチャービジネスに対して(d)インキュベーション施設が提供されていること、さらに、民間の企業が経験豊富な各分野の専門家を派遣し積極的な支援や育成に乗り出している。

新たなビジネスの成功は、企業の発展はもちろん、経済の発展にも大きな影響がある。このことから企業だけでなく国の政策においても、ベンチャービジネスの育成は重要な課題となっている。

問1. 下線部(a)の内容として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 設備資金および運転資金を調達することや人材を確保すること
- イ. 経営の知識を習得することや家族からの理解と協力を得ること
- ウ. 意思決定を迅速にすることや商品化までの時間を短縮すること

問2. 下線部(b)を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. エンジェル
- イ. ヘラクレス
- ウ. ベンチャーキャピタル

問3. 下線部(c)による大学側の利点として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 大学は、特許使用料を得ることによって、さらなる研究に必要な資金を確保できる。
- イ. 大学は、ライセンス契約を結ぶことによって、今後の研究を企業に任せることができる。
- ウ. 大学は、特許を無償で譲渡することによって、大学の知名度をさらに上げることができる。

問4. 下線部(d)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 国が割安な賃料で提供する講堂やイベントホールなどの施設や設備
- イ. 地方公共団体が割安な賃料で提供する研究室や事務所などの施設や設備
- ウ. 民間の企業が割安な賃料で提供する展示会場や会議室などの施設や設備

# 商品と流通解答用紙

得点

	問1	問2	問3	問4			
1							化社会

	問1	問2	問3
2			

	問1							問2	問3
3	商品の								

	問1	問2	問3	問4
4				

	問1	問2	問3	問4									
5													

	問1			問2	問3
6					

	問1	問2			問3	問4
7						

	問1			問2	問3	問4
8						

	問1	問2	問3		
9					

	問1				問2	問3	問4
10							

	問1	問2	問3
11			

	問1	問2	問3			問4
12			証券			

	問1	問2		問3
13				

	問1	問2	問3	問4
14				

受験場校		受験番号	
------	--	------	--

総得点	
-----	--



# 商品と流通模範解答

(各2点)

秘

得点

	問1	問2	問3	問4			
1	ウ	イ	イ	ソ	フ	ト	化社会

	問1	問2	問3
2	ア	ウ	イ

14

	問1							問2	問3	
3	商品の	ラ	イ	フ	サ	イ	ク	ル	ウ	ア

6

	問1	問2	問3	問4
4	ア	ウ	イ	ウ

8

	問1	問2	問3	問4									
5	ア	ウ	ア	ユ	ニ	バ	ー	サ	ル	デ	ザ	イ	ン

8

	問1		問2	問3	
6	業	際	化	イ	ウ

	問1	問2			問3	問4	
7	ア	物	品	貨	幣	ウ	イ

14

	問1				問2	問3	問4
8	間	接	流	通	ア	ウ	ウ

8

	問1	問2	問3			
9	イ	ウ	総	合	商	社

6

	問1				問2	問3	問4
10	ワンストップショッピング				イ	ウ	ア

8

	問1	問2	問3
11	イ	ア	ア

	問1	問2	問3				問4		
12	ウ	ア	証	券	投	資	信	託	イ

14

	問1	問2			問3
13	イ	E	D	I	ア

	問1	問2	問3	問4
14	ア	ウ	ア	イ

14

総得点	100
-----	-----